



人体に対する赤外線吸収共鳴の利点

共振は、周期的に加えられる力（またはそのフーリエ成分）の周波数が、それが作用するシステムの固有周波数に等しいか近い場合に発生する振幅の増加の現象を表します。 [ウィキペディア]

動的システムの共振周波数で振動力が加えられると、システムは、他の非共振周波数で同じ力が加えられる場合よりも高い振幅で振動します。応答振幅が相対最大となる周波数は、システムの共振周波数または共振周波数とも呼ばれます。 [Halliday et al Fundamentals of Physics (7thed. 2005) を参照]

システムの共振周波数に近い小さな周期的な力は、振動エネルギーの蓄積により、システムに大きな振幅の振動を生成する能力があります。共振現象は、電磁共振を含むすべての種類の振動または波で発生します。 [ウィキペディア]

温度が約 37°C の人体は、ウィーンの変位の法則に基づいて、ピーク波長が約 9.4 ミクロンの FIR を放出します。 [ウィキペディア] (下記の表とグラフを参照)

私たちの発明が特許を取得した 360°遠赤外線放射電気ヒーターは、非常に高温で動作し、通常 1.6 ~ 4.0 ミクロンの主要なピーク波長で FIR を生成するクォーツ発熱体と比較して、9~12 ミクロンの主要なピーク波長の FIR を提供します。可視光。

これは、光生体変調と吸収共鳴を通じて、血液と組織の間の代謝を刺激および増加させ、血液中の微小循環を改善することで再生と迅速な治癒を促進し、余暇と快適な暖房を提供するのに役立つ可能性がある」と述べられています。また、血液循環と体の代謝を改善し、痛みや不快感を和らげるのに役立つ健康上の利点を提供する可能性があります。

INFRARED SPECTRAL EMISSIVITY (%)	
Wavelength (μm)	FESHAN-TIANPIN-DOUBLE-HEATING-TU BE (FIR Lamp Heating Element B)
波長	インコロイ二重加熱管放射率
4	76.7
5	74.0
6	63.7
7	61.7
8	68.3
9	82.2
10	90.0
11	89.5
12	80.8
13	67.4
14	61.5
15	64.4
16	62.7
17	64.3
18	39.7
19	34.5
20	36.0

